

ECONOMY TOPICS

経済トピックス

2025.1.31
No.481



業況 BSI 再びプラス圏へ

(2024年10～12月期の県内企業業況調査結果)

調査内容 2024年10～12月期の県内企業の業況実績
2025年1～3月期の県内企業の業況見通し

【調査結果概要】

1. 2024年10～12月期の業況

- (1) 業況 ⇒ 「業況 BSI」 1.0 (前期比 2.4 ポイント上昇) 2期ぶりにプラス圏へ
 - (2) 地区別 ⇒ 「業況 BSI」 青森低下、津軽、県南上昇
 - (3) 売上高・出荷高・受注高 ⇒ 「売上高 BSI」 2期ぶり上昇、「出荷高 BSI」 2期連続低下
「受注高 BSI」 4期連続低下
 - (4) 採算 ⇒ 「採算 BSI」 3期ぶり低下
 - (5) 設備投資 ⇒ 「設備投資 BSI」 製造業 4期ぶり上昇、非製造業 2期ぶり低下
2. 経営上の問題点 ⇒ 「仕入単価上昇」最多 以下「人員不足」続く
3. 来期の見通し ⇒ 「業況 BSI」低下見込み △16.3(当期比 17.3 ポイント低下)

◎調査要領

調査時期 2025年1月上旬

調査対象企業 県内中堅企業 493社

回答企業 289社 (回収率:58.6%)

(産業別) 製造業 67社 建設業 59社 卸売業 55社 小売業 39社 運輸・サービス業 69社

(地区別) 青森地区 106社 (青森市、むつ市、東津軽郡、下北郡)

津軽地区 90社 (弘前市、五所川原市、黒石市、平川市、つがる市、北津軽郡、西津軽郡、中津軽郡、南津軽郡)

県南地区 93社 (八戸市、十和田市、三沢市、上北郡、三戸郡)

※BSIとは ⇒ Business Survey Index の略であり、企業業況判断指標という意味。

業況判断は前年同期との比較によるものであり、指標の求め方は次の通り。

BSI=「業況良好企業及びやや良好企業の割合」-「業況不振企業及びやや不振企業の割合」

【本件の照会先】 あおもり創生パートナーズ株式会社 TEL : 017-774-1390 担当 : 今井 亮平

1 2024年10~12月期の業況

[1] 業況 ~2期ぶりにプラス圏へ~

◎全産業「業況BSI」は、1.0(前期比2.4ポイント上昇)2期ぶりにプラス圏へ ➤

製造業 △3.0(同3.0ポイント低下)、非製造業 2.3(同4.0ポイント上昇)

<上昇> 小売業 5.1(同34.0ポイント上昇) その他の小売、飲食料品などが寄与

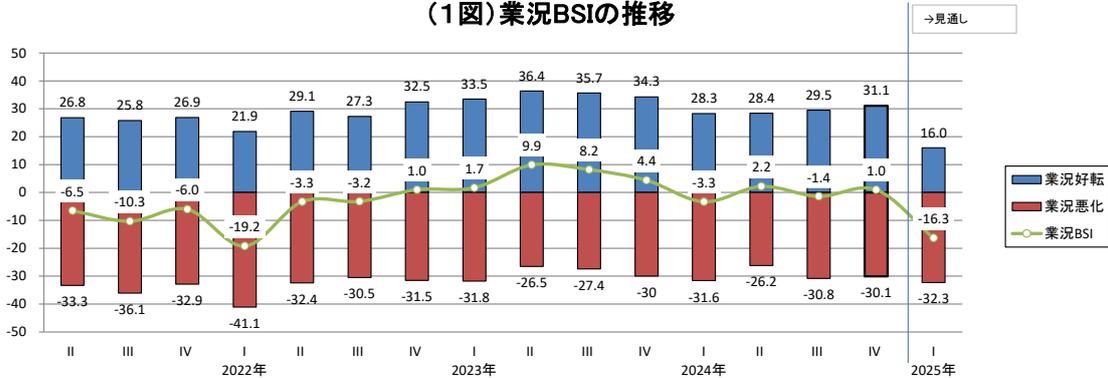
建設業 △1.7(同4.6ポイント上昇) 総合工事、設備工事が寄与

<低下> 製造業 △3.0(同3.0ポイント低下) 窯業・土石製品などがマイナス寄与

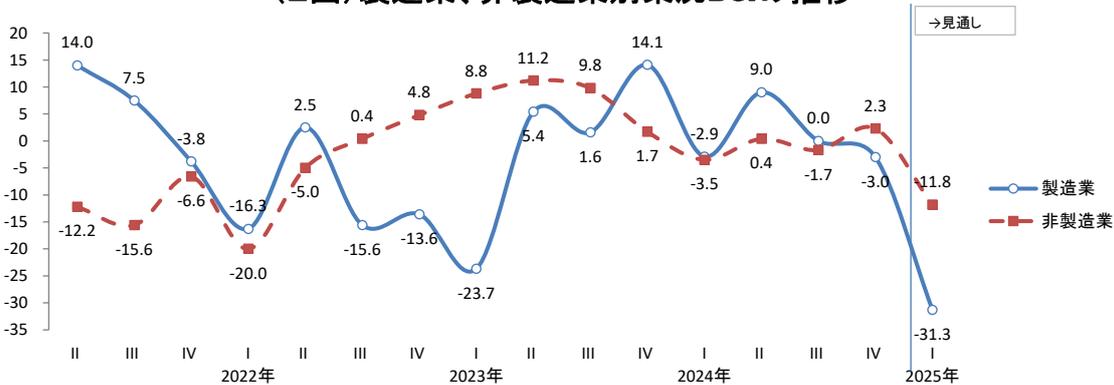
運輸・サービス業 14.5(同4.7ポイント低下) 鉄道、飲食店などがマイナス寄与

卸売業 △10.9(同5.7ポイント低下) 飲食料品、機械器具などがマイナス寄与

(1図)業況BSIの推移



(2図)製造業、非製造業別業況BSIの推移



(1表)産業別業況BSIの推移

	製造業	非製造業				非製造業	合計
		建設業	卸売業	小売業	運輸・サービス業		
2023年10-12月期	14.1	4.5	-9.3	0.0	8.6	1.7	4.4
2024年1-3月期	-2.9	-13.0	4.4	-18.8	8.1	-3.5	-3.3
2024年4-6月期	9.0	-7.4	-4.5	-4.3	14.7	0.4	2.2
2024年7-9月期	0.0	-6.3	-5.2	-28.9	19.2	-1.7	-1.4
2024年10-12月期	-3.0	-1.7	-10.9	5.1	14.5	2.3	1.0
来期見通し	-31.3	-22.0	-1.8	-30.8	0.0	-11.8	-16.3

[2] 地区別の業況 ～「業況BSI」青森低下、津軽、県南上昇～

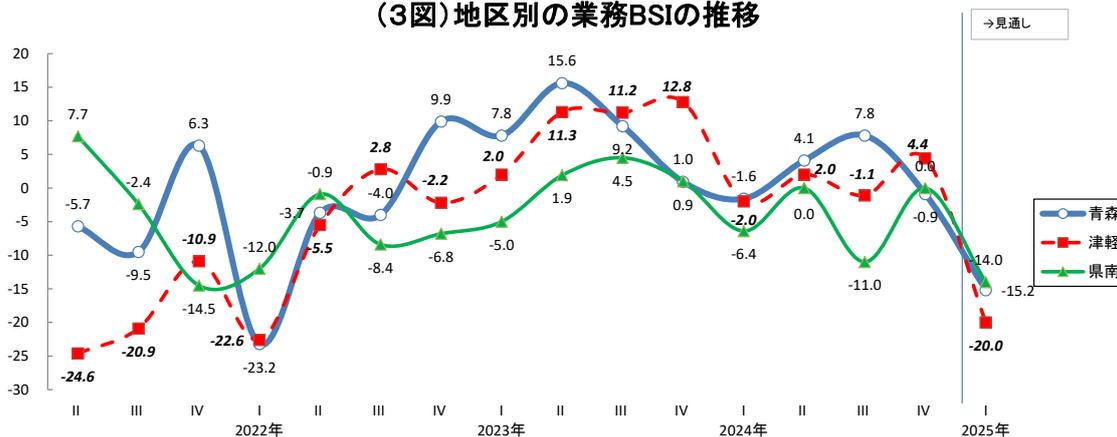
◎青森地区「業況BSI」 △0.9（前期比 8.7ポイント低下）

◎津軽地区「業況BSI」 4.4（同 5.5ポイント上昇）

◎県南地区「業況BSI」 0.0（同 11.0ポイント上昇）



(3図)地区別の業務BSIの推移



(2表)地域別BSIの推移

	業況BSI			生産高BSI			出荷高BSI		
	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南
2023年10-12月期	0.9	12.8	1.0	-10.5	19.0	-13.0	-5.3	13.6	-4.3
2024年1-3月期	-1.6	-2.0	-6.4	-8.7	0.0	-24.0	0.0	9.5	-19.2
2024年4-6月期	4.1	2.0	0.0	4.5	4.8	4.3	9.1	4.8	13.0
2024年7-9月期	7.8	-1.1	-11.0	-15.8	-10.0	-19.0	10.5	-4.8	0.0
2024年10-12月期	-0.9	4.4	0.0	-12.5	0.0	-10.0	0.0	4.8	-9.1
来期見通し	-15.2	-20.0	-14.0	-37.5	-26.3	-15.0	-25.0	-4.8	-28.6
	売上高BSI			受注高BSI			在庫投資BSI		
	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南
2023年10-12月期	-1.4	0.0	4.1	8.7	10.5	8.3	0.0	15.6	2.1
2024年1-3月期	1.3	-3.5	1.8	0.0	-15.8	-8.0	13.0	8.2	11.8
2024年4-6月期	1.4	6.8	3.8	-20.8	0.0	-24.0	13.0	13.2	5.9
2024年7-9月期	6.7	3.7	-7.4	-21.7	-23.5	-20.8	7.5	4.3	-4.4
2024年10-12月期	1.7	7.4	19.1	-23.8	-33.3	-13.0	1.7	12.2	6.8
来期見通し	-5.2	-7.4	-4.3	-38.1	-46.7	-26.1	-5.2	2.0	4.5
	設備投資BSI			採算BSI			資金繰りBSI		
	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南
2023年10-12月期	9.2	2.4	7.4	-0.9	6.0	1.0	5.6	3.6	10.4
2024年1-3月期	10.8	3.2	8.7	-7.6	-14.4	-1.0	10.3	2.0	2.9
2024年4-6月期	1.7	1.0	5.1	-5.9	-6.1	-5.0	3.4	0.0	6.1
2024年7-9月期	15.2	1.1	3.1	-2.0	-5.6	-2.1	2.0	3.4	7.4
2024年10-12月期	6.9	5.7	-2.2	-1.0	-11.2	-6.7	8.7	-3.4	1.1
来期見通し	-3.0	0.0	1.1	-10.6	-9.2	-16.9	5.8	-3.5	0.0

[3] 売上高～2期ぶり上昇～、出荷高～2期連続低下～、受注高～4期連続低下～

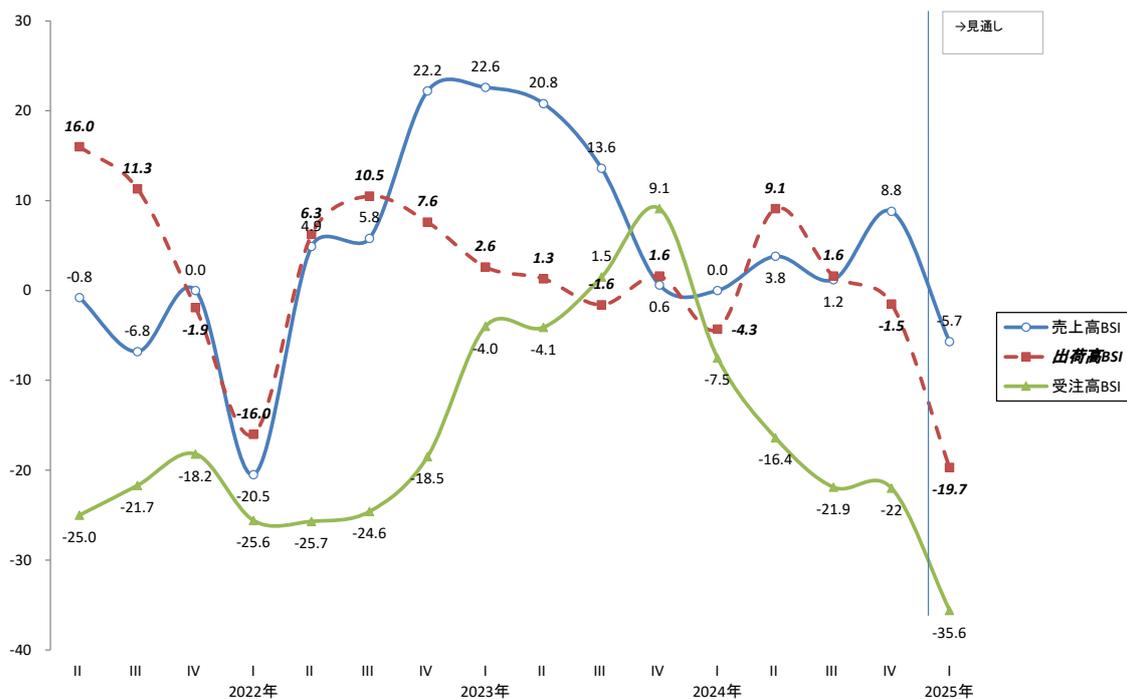
◎ 「売上高 BSI」 8.8 (前期比 7.6 ポイント上昇) 2 期ぶり上昇 ↗

<上昇> 小売業 0.0(同 13.2 ポイント上昇) 飲食料品、機械器具などが寄与
 卸売業△5.6(同 6.5 ポイント上昇) 飲食料品、建築材料などが寄与
 運輸・サービス業 25.4(同 6.0 ポイント上昇) 道路貨物運送などが寄与

◎ 「出荷高 BSI」 (製造業) △1.5 (前期比 3.1 ポイント低下) 2 期連続低下 ↘
 プラスチック製品、窯業・土石製品、食料品などがマイナス寄与

◎ 「受注高 BSI」 (建設業) △22.0 (前期比 0.1 ポイント低下) 4 期連続低下 ↘
 職別工事、設備工事がマイナス寄与

(4図) 売上高・出荷高・受注高BSI

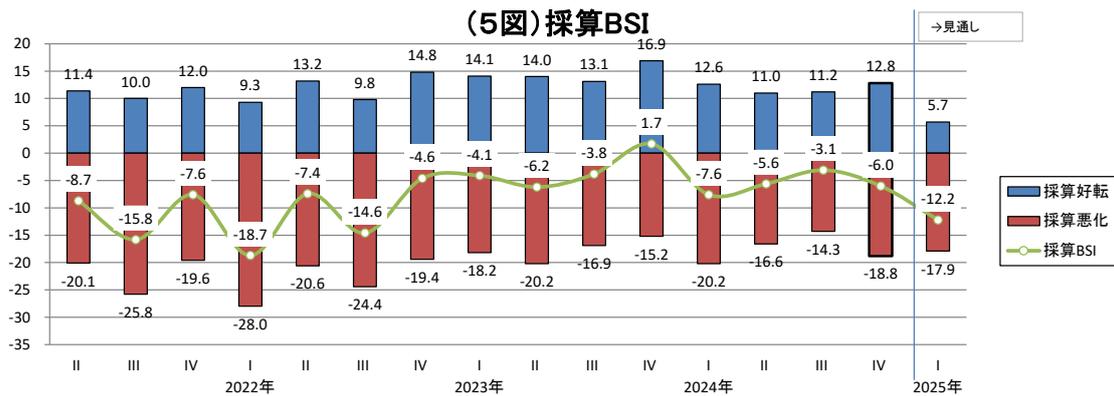


[4] 採算 ～「採算BSI」3期ぶり低下～

◎全産業「採算BSI」△6.0（前期比2.9ポイント低下）3期ぶり低下 ↘

<上昇> 小売業 △15.4(同5.7ポイント上昇) その他の小売、飲食料品などが寄与
建設業 1.8(同3.4ポイント上昇) 総合工事が寄与

<低下> 運輸・サービス業 0.0(同1.5ポイント低下) 自動車整備などがマイナス寄与
製造業 △7.5(同7.5ポイント低下) 窯業・土石製品、食料品などがマイナス寄与
卸売業 △12.7(同19.7ポイント低下) 飲食料品、建築材料などがマイナス寄与



[5] 設備投資 ～ 製造業4期ぶり上昇、非製造業2期ぶり低下～

◎「製造業」 3.0（前期比7.8ポイント上昇）4期ぶり上昇 ↗

食料品、鉱業・採石業・砂利採取業、パルプ・紙・紙加工品などが寄与

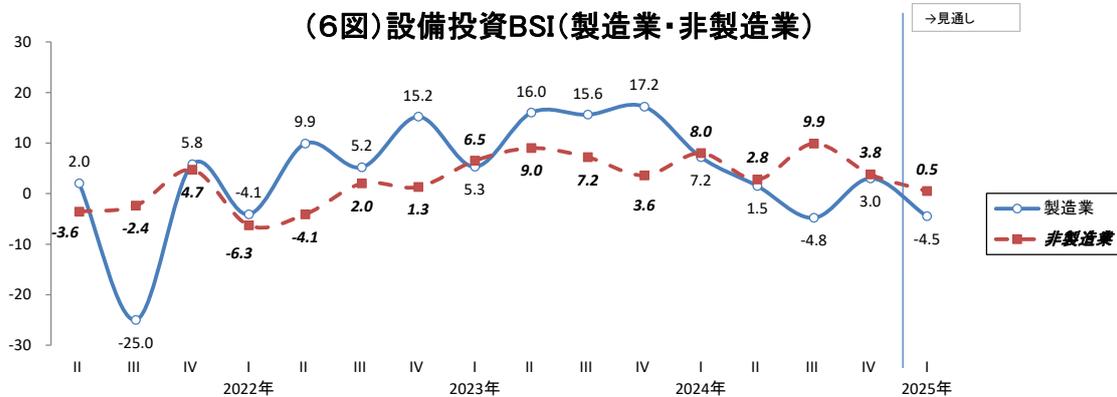
◎「非製造業」 3.8（前期比6.1ポイント低下）2期ぶり低下 ↘

<上昇> 小売業 2.8(同8.4ポイント上昇) その他の小売などが寄与

運輸・サービス業 26.9(同2.6ポイント上昇) 物品賃貸などが寄与

<低下> 卸売業 △5.8(同7.7ポイント低下) 建築材料、機械器具などがマイナス寄与

建設業 △13.8(同23.5ポイント低下) 総合工事、職別工事がマイナス寄与

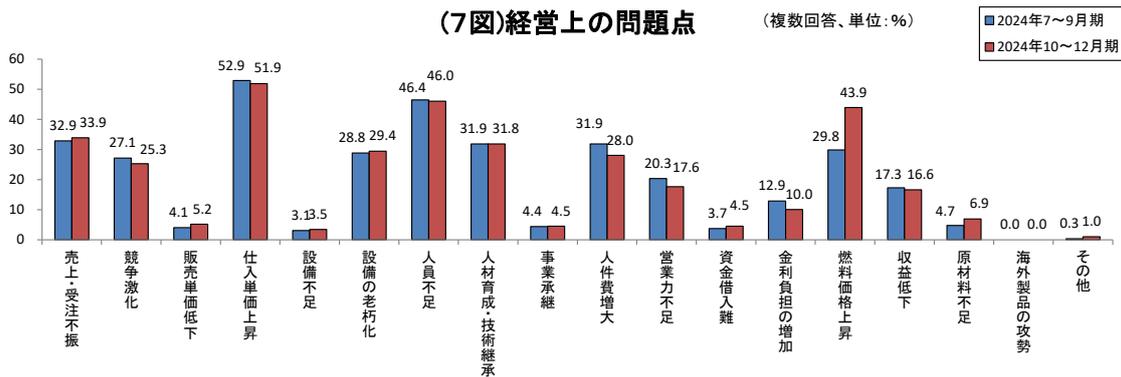


2

経営上の問題点 ～「仕入単価上昇」が最多～

◎「仕入単価上昇」が51.9%と最多

- ・全産業 「仕入単価上昇」最多 51.9% 次いで「人員不足」46.0%
- (製造業) 「仕入単価上昇」最多 59.7% 次いで「燃料価格上昇」53.7%
- (非製造業) 「人員不足」最多 50.0% 次いで「仕入単価上昇」49.5%

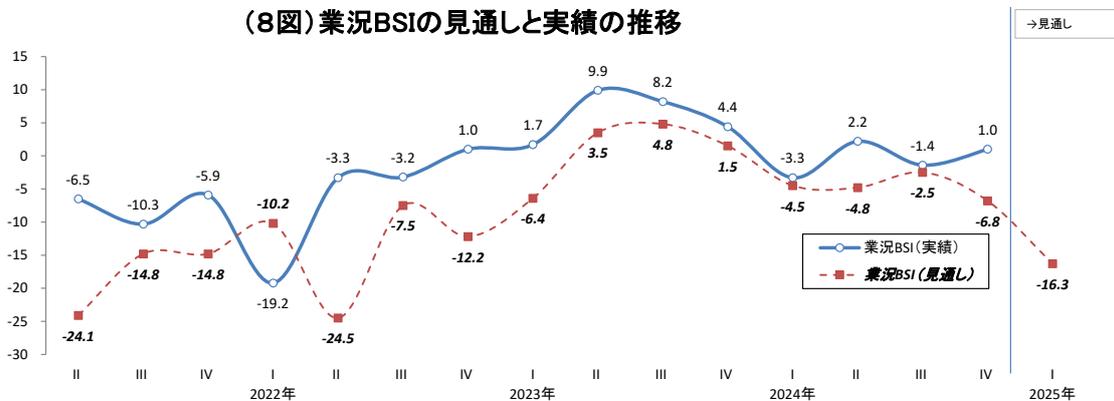


3

来期の見通し ～「業況BSI」低下～

◎来期(2025年1～3月期)の全産業「業況BSI」△16.3(当期比17.3ポイント低下)

- <上昇> 卸売業 △1.8(同9.1ポイント上昇) 機械器具、建築材料などが寄与
- <低下> 運輸・サービス業 0.0(同14.5ポイント低下) 道路貨物運送などがマイナス寄与
- 建設業 △22.0(同20.3ポイント低下) 総合工事などがマイナス寄与
- 製造業 △31.3(同28.3ポイント低下) 食料品などがマイナス寄与
- 小売業 △30.8(同35.9ポイント低下) その他の小売などがマイナス寄与



【特別調査】 県内企業の2024年冬のボーナス支給状況

企業業況調査と並行して、県内企業の2024年冬のボーナス支給状況について特別調査を実施した。調査要領は企業業況調査と同様であり、回答企業は252社であった。

ー 平均支給額は前年比3.8%増、サービス業以外で増加 ー

◎県内企業の2024年冬のボーナス平均支給額は29万8,840円（前年比3.8%増、1万983円増）

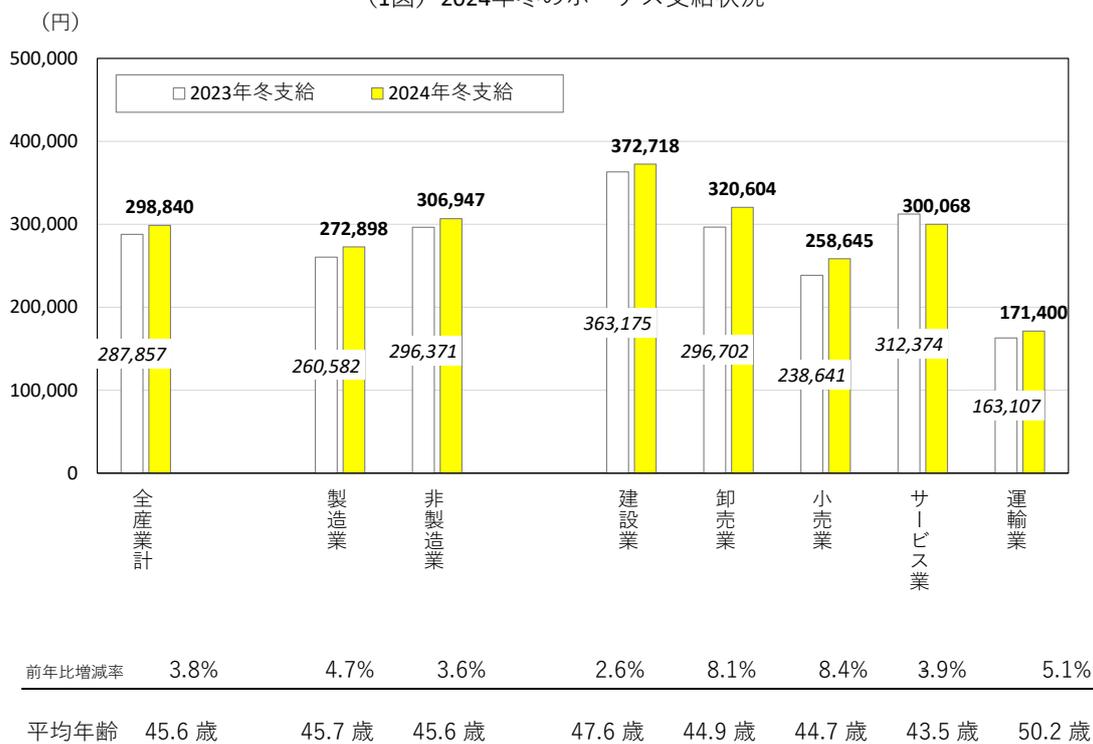
◎産業別平均支給額

製造業	27万2,898円(前年比4.7%増、1万2,316円増)
非製造業	30万6,947円(同3.6%増、1万576円増)
〈増加〉小売業	25万8,645円(同8.4%増、2万4円増)
卸売業	32万604円(同8.1%増、2万3,902円増)
運輸業	17万1,400円(同5.1%増、8,293円増)
建設業	37万2,718円(同2.6%増、9,543円増)
〈減少〉サービス業	30万68円(同3.9%減、1万2,306円減)

- ・製造業、非製造業を含めた全産業において、前年実績を上回った。
- ・非製造業では小売業、卸売業、運輸業、建設業で前年実績を上回った。一方、サービス業は前年実績を下回った。
- ・非製造業では小売業、卸売業の増加度合いが大きく、増加金額は2万円を上回った。
- ・支給額の最多は建設業で37万2,718円、最少は運輸業で17万1,400円となった。

(以上 1図 参照)

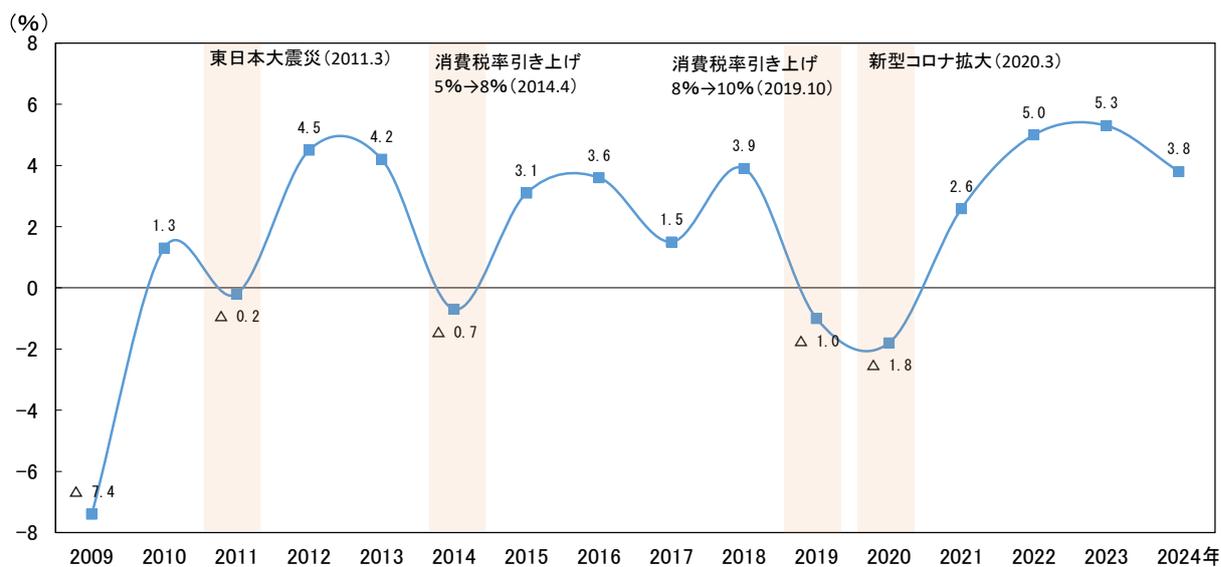
(1図) 2024年冬のボーナス支給状況



・ **平均支給額は、4年連続前年比プラス**

・ 県内企業の冬のボーナス平均支給額は、3.8%増と4年連続前年比プラスとなり、新型コロナの影響による落ち込みから継続的に回復している傾向がみられた。

(2図)冬のボーナス対前年増減率の推移



【本件に関する照会先】

あおもり創生パートナーズ株式会社

担 当: 今井 亮平

TEL. 017-774-1390